GORILLAME

GORILLA EFOマニュアル

この資料には、弊社に単独所有権がある企業秘密および極秘情報が含まれています。 弊社の明確な同意を得ずに、その全部または一部を使用、複製、コピー、公表、伝達することはできません。

■目次

基本操作と画面説明	入
1、目次	18.
2、設定の流れ(初期導入時)	19;
3、ログインとログアウト	23.
4、基本操作/画面説明	26.
5、画面説明:フォーム一覧	28.
7 画面説明・ダッシュボード	32.
	33.
10、ユーザー情報とパスワードの変更	34.
11、設定履歴の確認	35.
初期設定	36.
12、ログイン画面	40.
13、基本情報の登録	43.
15、ソースの取り込み 16 レポート取得の注意占	46.
10、レ小 下取付の江息点	47.
17、入力判定条件登録	48.
	49.
	50.
	53.

力支援機能 、利用機能設定 ガイドナビゲーション 、サブミットブロック 、離脱ブロック 、住所自動入力 、ふりがな自動入力 、初期フォーカス 、入力モード自動変換 、半角·全角自動変換 、リアルタイムアラート 、入力形式事前指示 、入力成功サイン 、エラー時背景 、入力時背景 、初期表現文言 、メアドサジェスト 、送信ボタンデザイン 、スマホキーボード変換 54、チャットフォーム 62、簡易フォーム

65、UI編集 69、2ページ以降の設定 71、本番公開/タグ貼り付け

ABテスト

77、画面説明 78、ボタン説明 79、レポート 80、表示ABテストレポート 81、項目別ABテストレポート

設定の変更

82、設定を変更する
83、ソースの再読込み
86、再設定の実施
88、登録URLの変更

■設定の流れ (初期導入時)



以上で設定は完了です。 本番フォームに実際にアクセスし、入力補助機能が反映されているかご確認ください。

■ログインとログアウト



ログイン

まずはGORILLA EFO管理画面にアクセスしてください。 次の画面に「ログインID」「パスワード」をご入力いただき、「ログイン」ボタンを押下してください。

ログイン

ログインID	
パスワード	
	Remember Me
	ログイン
	パスワードを忘れてしまった場合は、こちらから。
ログインID	ログインのために発行されるIDです。契約時に弊社よりお伝えします。
パスワード	ログインのためのパスワードです。 契約時に弊社よりお伝えしますが、お客様ご自身での変更も可能です。
パスワードを忘れた場合	
ログイン画面右下の[パスワ	ードを忘れてしまった場合は、こちらから]をクリックし、メールアドレスを入力していただく事で、

パスワードの再発行処理が可能です。 ※主にログインIDと同じアドレスが設定されております。

ログアウト

管理画面ヘッダー右側の「管理ユーザー」リンクを押下してください。 右図のように「ログアウト」のリンクが表示されるため、クリックしてください。

ログアウトが完了すると、下記のログイン画面に移動します。

アカウント編集	
ログアウト	

管理者ユーザー 岁

· 4



主要画面の説明

- フォームー覧
 登録済みのフォームの一覧を表示するページです。
- ダッシュボード
 登録したフォームについて、詳しいEF0機能の設定状況や動作状況などを確認するページです。

基本の操作

- ユーザー情報の変更 ユーザー情報の変更方法について説明しています。
- パスワードの変更
 ログインに必要なパスワードを変更する手順です。
- 設定履歴の確認 これまでの設定内容の履歴を確認できます。

■画面説明:フォーム一覧



フォームー覧とは

フォームー覧ページには、一度初期設定を開始したフォーム(基本情報の登録が済んだフォーム)の一覧が表示されます。

フォームー覧へのアクセス方法

管理画面にログイン後、最初に表示されるページが「フォームー覧」となります。 もしくは、下記のリンクからアクセスできます。

全フォーム表示

🖵 tesuto

または、フォーム詳細(ダッシュボード)の下記のリンクよりアクセスが可能です。



■画面説明:フォーム―覧



サイト一覧	フォーム一覧			フォーム追加
全フォーム表示	フォーム名	ステータス	更新日	
🖵 tesuto	テスト tesuto http://www.call=scope.com/ ご 種別: その他, ページ数: 2	6 8 設定中	2016/09/27 17:52	Q 設定ダッシュボード
	テスト tesuto http://www.call-scope.com/ C 種別: その他, ページ数: 2	않 設定中	2016/09/27 17:47	Q 設定ダッシュボード

サイトー覧	登録したサイトー覧が表示されています。
フォーム名/サイト名	登録したフォーム名とサイト名を表示しています
フォームURL	登録したフォームのURLです
種別/入力ページ数	登録したフォームの種別と入力ページ数が表示されます
	下記のいずれかのステイタスが表示されます。 設定中 初期設定が未完了の場合に表示されます
ステータス	設定完了 設定が完了し、本番更新が実施されている場合に表示されます。 稼働中 タグ設置後、ログの取得が確認されている際に表示されます。
設定ダッシュボード	フォームの詳細(ダッシュボード)に進みます



ダッシュボードとは

ダッシュボードは、一度初期設定を開始したフォーム(基本情報の登録が済んだフォーム)の設定状況やステイタス、各管理 メニューが表示されたフォームの詳細ページです。

ダッシュボードへのアクセス方法

「フォームー覧」の該当のフォーム欄の「設定ダッシュボード」を選択してください。

フォーム名	ステータス	更新日	
テスト2 nowall http://lightmjtk.xsrv.jp/lp/index.html C 種別: その他,ページ数:3	✿ 設定中	2016/09/27 12:06	Q 設定ダッシュボード

■画面説明:ダッシュボード

GORILLA **BEFO**

画面説明

フォーム 一覧 に戻る										
定ダッシュボード	2 テスト							7 ステータス		
	4 入力画面1						2016/10/12 12:1	 6 ▲ 設定完了 		
入力画面1 完了画面	5 入力判定条件	必須: 0項目 / 任意 14項目 項目一覧を表示 ▼					条件登録	入力支援機能(DFF •	
	人 入力支援機能	稼働中 図送信ボタンデザイン	サブミットブロック	離脱ブロック	住所自動入力	ふりがな自動入力	ブレビュー	ログ取得機能	<u>₽</u> ⊥ ▼	
		停止中 初期項目フォーカス 入力成功サイン	入力モート自動変換 エラー時背景色	半角·全角自動変換 入力時背景色	リアルタイムアラート 初期表示文言	入力形式事前指示 メアドサジェスト	利用機能選択		ステータスの更新	
							ソース再取り込み	◎ 太番更新		
	完了画面							e an	最終更新日時	操作
								入力画面1	2016-10-06 12:12:47	本番公開
								9 フォーム基本情報	R.	
								EHp.// Ig.vm.E.var. J 種別:その他 ページ数:2	olpinis. H 🖓 🕑	
									10 ◆ タグの確認	
									11 2フォーム基本情報を編集	
									12 ◆ 設定履歴の確認	
	×								フォームを削除	
•										

■画面説明:ダッシュボード

GORILLA

	登録したフォームのページー覧が表示されています。
	クリックするとページ内リンクで該当のページのブロックへスクロールします。
四 & 3.4	ページ名を表示しています。ページ名は最初、自動的にページのtitleから取得されていますが、
	フォームの基本情報を編集 より変更が可能です。
3 最終変更日時	最後にフォームの設定を保存した日時が表示されます。
4 画面	登録したフォームの画面キャプチャと、フォームの再設定時に使用する「ソース再取込み」のメニューがありま す
	設定されている入力判定条件のサマリーを表示しています。
5 入力判定条件	登録中の必須項目と任意項目の内訳が表示されます。(未登録の項目は任意項目となります)
	また「項目一覧を表示」リンクをクリックすると、項目の一覧が表示できます。
	人力支援機能の設定状況のサマリーです。使用中の人力支援機能と、設定の有無が
	マークの色(設定済みの場合はオレンジ色)で示されています。
□人刀支援機能	「利用中」欄の人力支援機能名をクリックすることで、その機能の設定ページに進むことかできます。
	石側ホタン「フレヒュー」で設定内容のフレヒューを別窓で表示します。
	そのト「利用機能選択」からは、利用する人刀文援機能の選択から再設定を開始することか可能です。
	下記のいずれかのステータスが表示されます。
	初期設定が未完了の場合に表示されます
	設定完了
12 ステータス	設定が完了し、本番更新が実施されいる場合に表示されます。
	稼働中
	タグ設置顔、ログの取得が確認されている際に表示されます。
	また、入力支援機能とログ取得の状況を切り替えることができます。
□ 本番更新	ページごとにこれまでの設定内容を本番環境に反映することができます。
27オーム基本情報	フォームの画面キャプチャとURL、種別、入力ページ数といったフォームの概要を表示しています。
10タグの確認	テストおよび本番環境に埋め込むためのタグを確認することができます。
111フォーム基本情報を入力	フォームの基本情報を編集できます。
12 設定履歴の確認	これまでの設定内容の履歴を確認できます。

■ユーザー情報とパスワードの変更



ユーザー情報とパスワードの変更

管理者ユーザーを押下し、アカウント編集を選択します。

		ユーザー編集					
-ム 管理者:	ユーサー ≫ 選択オスと	ユーザー名	₽ スト				
アカウント編集		メールアドレス	test@test.com				
ログアウト		パスワード					
		バスワード (確認用)					
			更新				
Γ	1			_			
ユーザー名	ユーザー名を変更できます	0					
メールアドレス	ご連絡用のメールアドレスを	をご記入下さい。					
パスワード	お好きなパスワードをご入	カください。					
パスワード	確認のため、同じパスワー	ドを再入力してください。					

入力が完了し、更新を押下すると下記が表示され、設定完了となります。

✓ ユーザーを更新しました。

(確認用)

■設定履歴の確認



設定履歴へのアクセス

履歴を確認したいフォームのダッシュボードから「設定履歴の確認」を選択してください。

入力判定条件	必須: 0項 項目一覧	[目 / 任意 14項目 漆表示 ▼	N							
入刀刊起余件	項目一覧	漆表示 ▼					AT 10.7% 28	入力画面1	未公開	本番公開
		- Carolan	hà	•			条件复球	入力画面2	未公開	本番公開
	稼働中	なし								
		ガイドナビゲーション	サブミットブロック	離脱ブロック	住所自動入力	ふりがな自動入力	706			
人力支援機能	停止由	初期項目フォーカス	入力モード自動変換	半角·全角自動変換	リアルタイムアラート	入力形式事前指示		フォーム基本情報		
		入力成功サイン	エラー時背景色	入力時背景色	初期表示文言	メアドサジェスト	利用機能選択			
		送信ボタンデザイン						la star : ((links territit	inal and lateral 🔽	
								nttp://lgntmjtk.xsrV.jp/lp/	index.ntmi 🖸	
								種別:その他		
							ソース再取り込み	ページ数:3		
了画面									♥ タグの確認	
									♪ フォーム基本情報を編	ŧ.
									◆ 設定履歴の確認	
									フォーム券削船会	

下記の設定変更履歴が表示されます。

対象画面	変更した機能名	変更した項目名	変更者名	変更日時
入力画面1	入力判定条件登録	wantplace	管理者ユーザー	2016-09-27 12:06:46
入力画面1	入力判定条件登録	wantday-input-02	管理者ユーザー	2016-09-27 12:06:45
入力画面1	入力判定条件登録	wantday-input-01	管理者ユーザー	2016-09-27 12:06:44
入力画面1	入力判定条件登録	note	管理者ユーザー	2016-09-27 12:06:44
入力画面1	入力判定条件登録	occurday	管理者ユーザー	2016-09-27 12:06:43



図1 GORILLAEFO ログイン画面



ログイン			
ログインID			
パスワード			
Remenber Me			
ログイン			

- 管理画面にアクセスします(URL: http://app.gorilla-efo.com/)
- ログイン情報を入力し、ログインします
- 管理画面URL「ログインID」「パスワード」は、契約時に弊社よりお送りしているメールに記載しております



FO		フォーム お知らせ	*
フォーム一覧			フォーム追加
フォーム名	ステータス	更新日	
テスト テスト用サイト 種別: その他, ページ数: 2	📽 設定中	2018/03/28 17:44	Q 設定ダッシュボード
	アオーム一覧 フォーム名 テスト デスト用サイト 全別: その他, ページ数: 2	FD フォーム名 ステータス フォーム名 ステータス テスト テスト用サイト ペ 設定中 111111111111111111111111111111111111	アオーム一覧 ステータス 更新日 フォーム名 ステータス 更新日 アスト アスト アスト用サイト く: 設定中 2018/03/28 17:44 運動: その他, ページ数: 2 く: 設定中 2018/03/28 17:44

■基本情報の登録



「基本情報設定」ページにて、必要情報を入力の上、フォームの基本情報を登録します
 「削除」をクリックすると、フォームの設定情報が全て削除されます。ご注意ください。





※送信時メッセージ機能をOFFにすると、ユーザビリティを損なう可能性があります。 その場合はリアルタイムアラートか、エラー時背景色の機能有効を推奨します。





サイト	サイト名を選択してください。
フォーム名	管理画面上で使用するフォームの名称を入力してください。
フォーム種別	フォームの目的種別をお選びください(購入、会員登録、資料請求など)。
アクセス可能な 端末	EF0機能を利用するフォームの対応端末を選択してください。
入力画面1の表題	ページ名を入力してください。ページ名は設定画面・レポート画面での画面同士の区別のために 利用されます。
Formタグのname属性指 定	formタグのname属性を指定することが可能です。 PC,SPで <form>タグの数が違う場合、name属性を指定してEF0を適用する<form>を設定できます。</form></form>
入力支援機能	ページに対して入力支援機能を利用するかお選びください。
送信時メッセージ機能	HTMLのサブミットメソッド時に表示されるメッセージを表示するかお選びください。
送信時デフォルトバリ テーション機能	HTMLのサブミットメソッド時にEFO側でバリテーションチェックを行うかお選びください。
入力画面を追加	複数のページを設定する場合は追加を押してください。
レポート除外IP アドレス	レポートから除外したいIPアドレスをそれぞれ改行してご入力ください。



■ソースの取り込み

- ・ 基本情報の登録後、「ソース新規取込み」ページに移動します
- URLが間違っていないことを確認の上、「取り込み」を選択してください。
- · 対象となるフォームのURLを確認の上、「取り込み」を実施します

	入力画面1 のソース取り込みを実施します。	
ページURL 必須	例:http://sample.com/form•••	EFU導入対象ページのURLを入力してくたさい
ソース 必須	◎ URLから読み込み ● HTMLソースを貼り付け	
	例: <html>・・・</html>	EFO導入対象ページのHTMLを入力してください
	取り込み可能力確認	 ページURLまたはソースを入力の上、選択してください。 次ページで"ソースは取り込み可能です"と表示されていれば、 <u>ソースを更新</u>を選択します。

※URLより、不要なパラメーターを削除することをおすすめします。 ※取り込みがうまく行かなかった場合は、HTMLソースを直接貼り付けることが可能です。

※GORILLAEFOからのアクセスがアクセス解析ツールなどで計測されてしまうことを避けるため、 登録するソースからは各種ツールのタグを除去されることをお勧めしております。 (本番環境で当社ツールを導入頂く際は、各種ツールのタグはそのままで問題ございません。) GORILLA

■レポート取得の注意点

ブラウザによりURL情報が正しく送信されず、レポートに必要なデータが正しく取得できない場合がございます。 管理画面の登録URLを下記のように設定してください。

管理画面のURL変更よりページURLを変更

<変更前> https://gorilla-efo.com/soudan_contact/ 対象フォームのURLではレポートに必要なデータが正しく取得できない場合があります。

入力画面1のURLを変更します。



■入力判定条件登録





■入力判定条件登録



他項目の値によっては必須になる。





■利用機能設定

• 下記、利用する入力支援機能を選択できます。

※入力支援機能は、アクセス制限なしのフォームの場合20種類、スマートフォン限定サイトの場合17種類です。 ※各機能の詳細については次ページ以降を参照してください。

利用機能の選択

利用する入力支援機能を選択してください。

機能名	桐要	利用
ガイドナビゲーション	ユーザーにフォーム入力の進行状況をナビゲートするダイアログ	ON
サブミットブロック	入力まで送信をブロックする画像を表示	V ON
離脱ブロック	離脱しようとするとメッセージを表示し、操作ミスによる離脱を防止	ON
住所自動入力	郵便番号からその後の住所を自動入力	ON
ふりがな自動入力	任意の項目のフリガナを自動表示	ON
初期項目フォーカス	最初の項目に自動でカーンル	ON
入力モード自動変換	最適な入力モードに自動切替	ON
半角·全角自動変換	英数字を自動で全角・半角に変換	ON
リアルタイムアラート	ユーザーが入力ミスをしたらリアルタイムにお知らせ	ON
入力形式事前指示	入力開始時に入力にあたっての注意ポイントを明示	ON
エラー時背景色	必須項目を強調して明示	ON
入力時背景色	入力中の項目の背景色を変え強調	ON
初期表示文言	項目上に入力サンブルを例示	ON
メアドサジェスト	よく使われるドメイン候補を表示	ON
送信ボタンデザイン	送信ボタンのデザインを変更	ON

このように「ON」のボックスにチェックを 入れていただくことで対象の機能が使用 可能になります。

ダッシュボードへ戻る

可能にする

ページ上に

固定表示する



ガイドナビゲーション:画面上部に表示し、ユーザーにフォーム入力の進行状況をナビゲートする機能です。

		入力完了	すると		
必須項目に入力の上、送信7 入力が必要な項目は、残り4	ボタンを押して下さい。 ↓件です。		→ [入力内容を確認の上、[確認]ボタンを押し	て下さい。
利用オプション 必須	 フォーム内の要素として フォーム外にボックスと ※ボックス表示の場合、スマート スマートフォンでは表示 	表示 して表示 フォンでは小さく表示され、デ しない	キストが読みづらくなる	可能性がございます。	
表示位置必須	ガイドのデザインを変更できます	2			
	横位置	画面の 右から 🔻	100	рх	
	縦位置	画面の 上から 🔻	100	рх	
	表示オプション	ドラッグ可能にす	5		
		ページ上に固定表	示する		
利用オプション ガイド	「をフォーム内かファ	+一ム外のどち	らに表示す	るか設定できます。	
表示位置ガイト	をページ上のどの位	位置に表示する	かを設定で	きます。	
ドラッグを					

スクロールに影響されず、ブラウザ画面上の一定の位置に固定して表示できます。

ガイド表示をドラッグ可能にするかを指定できます。



デザイン	文字色、ガイドの枠線、背景、不透明度を指定することができます。
文字色	文字色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
枠線の色	枠線の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
	枠線を表示したくない場合は背景色と同じ色をご記入ください。
背景色	背景色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
	ガイドの背景を透かしたい場合は、不透明度を下げてください。
不透明度 (画像)	ガイドに画像(アイコン)を添えることがきます。
	「アイコン画像を選択」を選択すると、アイコンの一覧が表示されますので、選択してく ださい。

■利用機能設定 ガイドナビゲーション

入力中テキスト 必須

必須項目に入力の上、送信ボタンを押して下さい。
入力が必要な項目は、残り<#>件です。

HTMLタグが利用できます。必須項目の合計数は「<#total>」で、残り数は「<#>」、入力進行率は「<#%>」で表示できます。

文字揃え	左揃え	٣	た書	標準	۳	文字サイズ	12px -	Ŧ	※CSSの知識がある方向けの設定項目です。 □ フォント指定
------	-----	---	----	----	---	-------	--------	---	-----------------------------------

完了時テキスト 🚺	32 入力内容を確認の上、[確認]ボタンを押して下さい。
	// HTMLタグが利用できます。必須項目の合計数は「<#total>」で、残り数は「<#>」、入力進行率は「<#%>」で表示できます。
	文字揃え 左揃え 書式 標準 文字サイズ 12px * **CSSの知識がある方向けの設定項目です。 □ フォント指定
	表示するテキストを入力して下さい。HTMLタグを使用することが可能ですので、スタイル シートの知識がある方はインラインでスタイルを指定いただくことも可能です。(テキス トエリア内の改行のみ、自動で反映されます。)
テキスト 入力欄	また、下記の数値についても記載可能です。数値を挿入したい箇所に下記のタグを挿入し てください。
	必須項目の合計数: <#total>
	未記入の必須項目の数:〈#〉
	入力進行率: <#%>
文字揃え	ダイアログ内で文字を揃える方向を選択してください。
書式	標準の書式のほか、斜体や太字も設定することができます。
文字サイズ	テキストのフォントサイズをpxで指定できます。
フォント指定	CSSの書式にてフォントを指定できます。

GORILLA **the EFD**

■利用機能設定 ガイドナビゲーション

GORILLA

項目数カウントの編集 任意

このページの項目数は4個です

郵便番号の上3桁と下4桁、メールアドレスの@前後など、入力欄が複数に分かれている項目を統合することが可能です。

項目のカウント単位を編集

ガイドでは、フォームの項目数をカウントして表示することが可能ですが、その場合に、複数に入力欄が分かれている 項目(郵便番号、電話番号など)同士を纏めてひとつの項目とみなすことができます。(下図参照)

カウント単位の編集		項目カウント単位の編集
ージの項目数は17個です としてカウントさせたい項目同士をドラッグ&ドロップで統合してください。		現在、このページの項目数は 16 個です まとめて1個としてカウントさせたい項目同士をドラッグ & ドロップで統合してくださ
any		company
e01	1	nameOt
902	\rightarrow	name02
		zip01 zip02
2		
キャンセル この内容で登録		pref キャンセル この

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ »

■利用機能設定 サブミットブロック

サブミットブロック:フォーム入力を終えるまでの間、送信ボタンを代替画像に置き換え、フォーム送信できないようにする機能です。

ブロックするボタン 必須	サブミットブロックを実施するボタ	タンの属性を入力してください。	
	指定方法	id属性	
		Class属性	
		● jQueryのセレクター	
	jQuery セレクタを入力		
*	※CSSの知識がある方向けの設定項目です。		
t	┛ フォント指定		
書言	式FREE 任意です	: 任意です	追加削除

	どのボタンにサブミットブロックを設定するかを指定します。まずは指定方法を下記の3種類より お選びください。
ブロックする ボタン	• id属性:送信ボタンにCSSのid属性が割り振られている場合、利用できます。
	 class属性:送信ボタンにCSSのclass属性が割り振られている場合、利用できます。 jQueryのセレクター:送信ボタンにidやclassの属性がない場合には、jQueryのセレクター方式 で指定いただけます。
フォント指定	CSS形式で自由にパラメータを設定可能です。

GORILLA



下記の3種類いずれかの方法で画像を登録してください。
・画像をURLで指定:WEB上にアップロードされた画像をURLで登録できます。
・登録画像から選択∶プリセットの画像(3色×4サイズ)よりお好きな画像をお選びください。
・画像をアップロード∶お手持ちの画像ファイルをアップロードください。

■利用機能設定 サブミットブロック

表示サイズを指定 任意	▶ 表示サイズを指定					
	橫幅 (px)					
	縦幅 (px)	0				
レスボンシブフォント指定	accsの知識がある方向にかの記述「Weitです。 「シーPC					
	書式FREE 任意です		:	任意です	追加 削除	
	✓ रर≢					
	書式FREE 任意です		:	任意です	追加 削除	
ボタンクリック時の動作(任意)	✓ アラートを表示する アラート文章					
	未入力の項目があります。 入力が必要な項目は、残り<#>件です。					
	HTMLタグが利用でき きます。	きます。必須項目の合計	数は	「<#total>」で、残り数は「<#>」	、入力進行率は「<#%>」で表示で	
	🗸 エラー項目まで	ミスクロールする				

ボタンの表示サイズ	ボタンの表示サイズを指定できます。「表示サイズを指定」しない場合、画像の表示サイズはフォーム側のCSSに 依存します。(特にCSS上に指定がない場合は画像そのものの表示サイズで表示されます。)
レスポンシブフォン ト指定	レスポンシブ表示時のフォント指定をCSSで設定可能です。
ボタンクリック時の 動作	ユーザーがブロック画像をクリックした際に、アラートを表示させることができます。利用する場合、「アラート を表示する」にチェックを入れた上で、文言を指定してください。
エラー項目までスク ロールする	サブミットブロッククリック時にエラー項目までスクロールします。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ≫

GORILLA **the EFO**

■利用機能設定 離脱ブロック

GORILLA

離脱ブロック:フォームから離脱しようとした際、確認のダイアログを表示する機能です。

主要ブラウザでの表示イメージ





■利用機能設定 離脱ブロック



離脱ブロック機能

ページから離脱しようとした際に確認ダイアログを表示します。

メッセージを表示 必須	離脱ブロックのダイアログにメッセージを追加することができます。 ブラウザの種類によってはこのメッセージは表示されません。
	入力完了まで、あと<#>件です。離脱するとこれまで入力した内容は失われます。
<mark>除外リンク</mark> 任意 離り JQu	脱ブロックを表示させたくないリンク要素を設定できます。 eryのセレクターの記述方法に沿ってHTML要素を指定してください。
	列) #reload1 , #reload2

メッセージを表示	ー部のブラウザでは、離脱ブロックのダイアログに任意のメッセージを表示することができます。 また、メッセージには下記の数値についても記載可能です。数値を挿入したい箇所に下記のタグを挿入してください。 必須項目の合計数:〈#total〉 未記入の必須項目の数:〈#〉 入力進行率:〈#%〉
除外リンク	離脱ブロックは、submitボタン(<input type="image" ~)、imageボタン(<input="" ~)以外での移動<br=""/> 全てにおいて表示されるようになっていますが、 例外的に離脱ブロックを表示させたくないリンクやボタン要素な どを措定することが可能です。 要素の指定方法は、jQueryのセレクターの記載方法に沿ってご記入ください。

※ブラウザによって任意のメッセージが表示されないことがございます。※Javascriptのサブミットメソットではご利用いただけません。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。



■利用機能設定 住所自動入力

住所自動入力機能:郵便番号に入力があった際に任意のタイミングでその後の住所を自動入力する機能です。 また、郵便番号の一部を入力した際に、住所の候補を表示することも可能です。

編集するページの郵便番号の入力欄が単一か、2つの項目にわかれているかをご確認ください。



次にフォーム内で郵便番号を入力する項目を、セレクトボックス内の項目名一覧より選択して下さい。 入力項目が2つに分かれている場合は、上3桁、下4桁それぞれに対してお選び下さい。



GORILLA

■利用機能設定 住所自動入力



■利用機能設定	住所自動入力		GORILLA
出力するタイミング 必須	 入力した瞬間 ・ ・ 指定要素のクリック時 ・ ・ ※対象のHTML要素の属性 ・ カナ出力 	をご確認のうえご入力ください。	
	例) postcode		

出力するタイミング	住所自動入力を実施するタイミングをお選びください。 ・入力した瞬間 郵便番号7桁を入力終えたタイミングで自動的に住所を取得し反映します。 ・指定要素のクリック時 下記の入力欄が現れます。
	まずは要素の指定方法を下記の3種類よりお選びください。 ・id属性:送信ボタンにid属性が割り振られている場合、利用できます ・class属性:送信ボタンにclass属性が割り振られている場合、利用できます
	・jQueryのセレクター:送信ボタンにidやclassの属性がない場合には、jQueryのセレクター方式で指定いただけます。
	次に、上記で選択したボタンの指定方法に応じた属性値またはセレクターをご記入ください。
出力時の動作 任意	出力先項目にカーソルを移動する

出力時の動作 住所を出力した際に、出力した先の項目にフォーカスを移動させたい場合はチェックを入れてください。

■利用機能設定 住所自動入力

住所候補の表示
任意



	郵便番号の一部を入力した際に住所の候補を表示することができます。チェックボックスを押下すると下記の設定
	メニューが現れます。
	・吹き出し:住所一覧とキャプションを内包する吹き出しの、枠線と背景の色を変更できます
	 ・住所一覧部分:住所一覧部分のテキストの色とサイズ、またマウスカーソルが乗っている値の背景色を設定でき
	ます
	・キャプション:キャプションを表示する場合はチェックしてください。キャプションの文言と、文字のレイアウ
	ト、スタイル、サイズ、色を指定できます。
主所候補の表示	
	※吹き出しの表示イメージ フォームがPCの場合で、かつ-「出力するタイミング」について「入力した瞬間」と
	している場合
	本機能は、PC向けフォームでのみお使いいただけます。また、出力するタイミングを「入力した瞬間」とした場合
	のみ有効です。
	※さらに自動入力設定を追加する
	フォーム内に複数の住所入力欄がある場合、このボタンを押下することでさらに設定を追加することが可能です。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ》

■利用機能設定 ふりがな自動入力



ふりがな自動入力機能:ある項目の入力時に、そのふりがなを指定した項目に自動入力する機能です。

ふりがなの自動入力 1 🛛 必須	取得元の項目に入力したふりがな情報を、出力先の項目に表示します。		
	ふりがなの取得元	name	v
出力形式	出力形式	● ひらかな	
		カタカナ	
	ふりがなの出力先	kana	v

ふりがなの取得元	ふりがなの取得元(漢字入力欄)の項目を、セレクトボックスの項目一覧よりお選びください。
出力形式	出力するよみがなについて、「ひらがな」「カタカナ」いずれかの形式をお選び下さい。
ふりがなの出力先	ふりがなの出力先とする(ふりがな入力欄)項目を、セレクトボックスの項目一覧よりお選び ください。
自動入力設定の追加	ふりがな自動入力機能は、ひとつのフォーム内に複数設定することができます。
	2つ目移行の設定を行う場合は、このボタンを押下すると新しい設定登録欄が追加表示されます。

本機能は、下図のように、ふりがなの「取得元」とした項目に入力した漢字のよみがなを「出力先」とした項目に自動入力するようになっています。



設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。



項目



初期項目フォーカス機能:ページのロード時に、(通常)最初の入力欄に自動的にフォーカスをあてておく機能です。

	corpname	· ·
	前へ戻る保存してプレビュー表示保存して次へ》	
フォーカスする	最初にフォーカスをあてておく(カーソルをあてる、選択状態に	する)項目を、セレ

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

項目一覧は上図の▼をクリックすると表示されます。

保存して次へ》

■利用機能設定 入力モード自動変換



入力モード自動変換機能:入力項目にフォーカスした際に、文字入力モード(日本語/英数字)を自動的に切り替える機能です。

項目個別の設定

※テキストボックス、テキストエリアなどテキスト入力型項目の一覧を表示しています。

項目名	入力形式	变换形式。
company_name	未定義	● 設定しない ◎ 日本語入力 ◎ 英数字入力 ◎ 英数字入力(モード変更不可)
charge	未定義	● 設定しない ◎ 日本語入力 ◎ 英数字入力 ◎ 英数字入力(モード変更不可)
chargepost	未定義	● 設定しない ◎ 日本語入力 ◎ 英数字入力 ◎ 英数字入力(モード変更不可)
email	未定義	● 設定しない ◎ 日本語入力 ◎ 英数字入力 ◎ 英数字入力(モード変更不可)
tel	未定義	● 設定しない ◎ 日本語入力 ◎ 英数字入力 ◎ 英数字入力(モード変更不可)
uri	未定義	● 設定しない ◎ 日本語入力 ◎ 英数字入力 ◎ 英数字入力(モード変更不可)
question	未定義	● 設定しない ◎ 日本語入力 ◎ 英数字入力 ◎ 英数字入力(モード変更不可)

項目名	フォームの入力項目一覧が並んでいます。
入力形式	入力項目それぞれに対して、設定されている入力形式(エラー判定条件)について表示して います。
変換形式	 入力モードの自動変換を実施するかどうかをお選びください。 設置しない:入力モード変換を使用しない場合は選択下さい。(デフォルトで選択されています) 日本語入力:かな入力モードに切り替えます 英数字入力:英数字入力ードに切り替えます 英数字入力(モード変更不可):英数字入力モードに切り替え、かつユーザーによるモード変更を受け付けない形です

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。
■利用機能設定 半角・全角自動変換



半角・全角自動変換

入力内容を自動的に全角か半角のいずれかに変換します。

項目個別の設定

※テキストボックス、テキストエリアなどテキスト入力型項目の一覧を表示しています。

項目名	入力形式	変換形式。
氏名	全角	○ 設定しない ○ 全角→半角に変換 ◉ 半角→全角に変換 ○ ひらがな→カタカナに変換
フリガナ	カタカナ(全角または半角)	○ 設定しない ○ 全角→半角に変換 ○ 半角→全角に変換 ◉ ひらがな→カタカナに変換
郵便番号	半角数字(マイナスを自動削除)	○ 設定しない ② 全角→半角に変換 ○ 半角→全角に変換 ○ ひらがな→カタカナに変換

項目名	フォームの入力項目一覧が並んでいます。
入力形式	入力項目それぞれに対して、設定されている入力形式(エラー判定条件)について表示しています
変換形式	半角・全角の自動変換を実施するかどうかをお選びください。 設定しない:半角・全角自動変換を行いません。 全角→半角に変換: 半角全角のどちらで入力しても自動的に半角に変換します。 半角→全角に変換: 半角全角のどちらで入力しても自動的に全角に変換します。 ひらがな→カタカナに変換:ひらがなで入力されたものをカタカナに変換します。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。



GORILLA **the EFD**

■利用機能設定 リアルタイムアラート





デザイン 必須 エラーメッセージのデザインを変更できます。

文字色	#D1 OAOA	
枠線の色	#F1 BCBC	
背景色	#F7D9DD	
不透明度	100% •	
スタイル	文字揃え 左揃え 🔹 書式 標準 🔹 文字サイズ 6	px

デザイン	リアルタイムアラートのダイアログおよびテキストのデザインを設定できます。
文字色	文字の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
枠線の色	枠線の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。 枠線を表示したくない場合は背景色と同じ色をご記入ください
 背景色	背景色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
不透明度	ガイドの背景を透かしたい場合は、不透明度を下げてください。
文字揃え	ダイアログ内で文字を揃える方向を選択してください。
書式	標準の書式のほか、斜体や太字も設定することができます。
文字サイズ	テキストのフォントサイズをpxで指定できます。

GORILLA **the EFD**



HTML内にインライン 表示する	リアルタイムアラートは、通常は吹き出し型のダイアログとして表示されますが、テキストをHTML内 に挿入する形でも表示することができます。 なお、このオプションを選択した場合、次頁、項目個別の設定において入力項目が変化します。
ドラッグ可能にする	リアルタイムアラートのダイアログを、ユーザーがドラッグして移動することができるようにするオ プションです。
表示時間を指定	リアルタイムアラートが表示されてから一定の時間が経つと消えるように設定できます。(通常はフ ォーカスがあるかぎり表示されたままとなります)消えるまでの秒数を指定してください。

GORILLA **THE EFO**

■利用機能設定 リアルタイムアラート



項目個別の設定… 設定は任意ですが、各アラートのエラー文言と、表示位置を入力項目ごとに設定することが可能です。 項目個別の設定登録欄は、このチェックボックスを選択した場合にのみ表示されるようになっています。 なお、表示メッセージはデフォルト設定のまま変更されないことをおすすめしております。 デフォルト指定の文言については次頁でご確認いただけます。

項目名	フォームの入力項目一覧(エラー条件のある項目のみ)が並んでいます。
エラー時の 表示テキスト	入力項目それぞれに対して、エラー時の文言を指定できます。 ・標準設定を使用:GORILLA EFOでご用意したデフォルト設定のテキスト(メッセージ)を利用できます。通常、デフォル ト設定のご利用をおすすめしております。 なおデフォルト設定の文言については次頁にてご確認いただけます。 ・個別に設定:選択すると現れる入力欄にエラー時の表示メッセージをご記入下さい。 なお、エラーの種類ごとにメッセージを変える機能はございません。 (デフォルト設定の提合がリエーションがございます)
表示位置	 リアルタイムアラートを表示させる位置を「入力項目の上側」もしくは「入力項目の右側」よりお選びください。 ※HTML内にインライン表示の設定時 リアルタイムアラートを表示させる位置について、基準となる要素と位置をお選びください。 ・入力欄:入力項目と基準に、その右隣もしくは真下に配置します。 ・指定の要素:基準となる要素を指定した上で、その左隣もしくは真下に配置します。 下記のように基準要素の入力欄が現れるので、jQueryセレクターの記載方法でご記入下さい。
表示の タイミング	リアルタイムアラートの表示タイミングをご指定下さい。 ・入力中: ユーザーが文字を入力するごとにエラー判定を実施し、表示します。 ・入力完了時: 入力後にフォーカスが離れたタイミングでエラーを判定します。 ・常時:エラーが発生した場合、項目からフォーカスを外してもアラートが表示され続けます。

GORILLA

■利用機能設定 リアルタイムアラート



リアルタイム・アラートで、特に文言指定をしていない場合は、当社ツールでデフォルトで指定している下記の 文言がリアルタイム・アラート内に表示されます。

入力チェックエラーの場合

エラー判定形式	吹き出し表示文言
半角	半角以外の文字は使用できません
半角英数	半角アルファベット・半角数字以外は使用できません
半角数字	半角数字以外の文字は使用できません
半角力ナ	半角力タカナ以外の文字は使用できません
全角	半角文字は使用できません
全角かな	全角ひらがな以外の文字は使用できません
全角力ナ	全角力タカナ以外の文字は使用できません
全角英数	全角アルファベット・全角数字以外は使用できません
全角数字	全角数字以外の文字は使用できません
カタカナ(全角または半角)	カタカナ以外の文字は使用できません
数字(全角または半角)	数字以外の文字は使用できません
英字(全角または半角)	アルファベット以外の文字は使用できません
メールアドレス	メールアドレスの形式(xxx@xxxx.xxx)で最後まで入力して下さい
ドメイン	ドメインの形式(xxxx.xxx)で最後まで入力して下さい
URL	URLの形式(http://xxxx.xxx)で最後まで入力して下さい
半角数字または-(マイナス)	半角数字とハイフン(-)以外は使用できません
半角英数字または記号	半角数字・半角アルファベット・半角記号以外は使用できません
他の項目と一致	●●●欄と入力が一致していません
全角または半角英数	全角文字、半角英数字、八イフン(-)以外は使用できません
正規表現と一致	入力に誤りがあります。

1 その他の場合

エラーの理由	吹き出し表示文言
文字数制限(最大・最小とも設定)	●文字以上●文字以下で入力して下さい
文字数制限(最大文字数のみ設定)	●文字以下で入力して下さい
文字数制限(最小文字数のみ設定)	●文字以上で入力して下さい
禁止文字列	禁止文字列がふくまれています
必須項目の入力未入力	必須項目です。必ず入力または選択して下さい

GORILLA **the EFD**

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ≫

■利用機能設定 入力形式事前指示



入力形式事前指示機能:ユーザーが入力中の項目の入力形式をその場で表示する機能です。



文字色	文字の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
枠線の色	枠線の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。 枠線を表示したくない場合は背景色と同じ色をご記入ください。
背景色	背景色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
不透明度	ガイドの背景を透かしたい場合は、不透明度を下げてください。
文字揃え	ダイアログ内で文字を揃える方向を選択してください。
書式	標準の書式のほか、斜体や太字も設定することができます。
文字サイズ	テキストのフォントサイズをpxで指定できます。

■利用機能設定 入力形式事前指示





PCにのみ適用

HTML内に	GORILLA EFOの入力形式事前指示は、通常は吹き出し型のダイアログとして表示されますが、テキストを
インライン	HTML内に挿入する形でも表示することができます。なお、このオプションを選択した場合、表示位置の
表示する	登録項目が変化します。
ドラッグ	入力形式事前指示のダイアログを、ユーザーがドラッグして移動することができるようにするオプショ
可能にする	ンです。
表示時間を	入力形式事前指示が表示されてから一定の時間が経つと消えるように設定できます。(通常はフォーカ
指定	スがあるかぎり表示されたままとなります)消えるまでの秒数を指定してください。
対象端末	PCにのみ適用にチェックを入れると PC表示時のみ入力形式事前指示が適用されます。

GORILLA **the EFD**

■利用機能設定 入力形式事前指示



保存して次へ》

項目個別の設定
必須

テキスト系の入力項目にのみ設定可能です。

項目名	フォーカス時のメッセージ	表示位置
company_name	例)半角英数字で入力して下さい	◉ 入力項目の上側 ◎ 入力項目の右側
charge	例)半角英数字で入力して下さい	◉ 入力項目の上側 ◎ 入力項目の右側
chargepost	例)半角英数字で入力して下さい	◉ 入力項目の上側 ◎ 入力項目の右側
email	例)半角英数字で入力して下さい	◉ 入力項目の上側 ◎ 入力項目の右側
tel	例)半角英数字で入力して下さい	◉ 入力項目の上側 ◎ 入力項目の右側
url	例)半角英数字で入力して下さい	◉ 入力項目の上側 ◎ 入力項目の右側
question	例)半角英数字で入力して下さい	◉ 入力項目の上側 ◎ 入力項目の右側

項目名	フォームの入力項目一覧(エラー条件のある項目のみ)が並んでいます。
フォーカス時 のメッセージ	入力項目それぞれに対して、フォーカス時のメッセージを入力してください。
表示位置	入力形式事前指示を表示させる位置を「入力項目の上側」もしくは「入力項目の右側」よりお選びください。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。



入力成功サイン機能:入力の成功を項目ごとにリアルタイムに表示する機能です。



メッセージのデ ザイン	入力成功サインにテキストのメッセージを設定する場合、テキストのデザインを指定できます。
文字揃え	ダイアログ内で文字を揃える方向を選択してください
た 書	標準の書式のほか、斜体や太字も設定することができます
文字サイズ	テキストのフォントサイズをpxで指定できます
文字色	文字の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。

■利用機能設定 入力成功サイン

アイコン画像 任意

入力が成功した時に表示するアイコン画像を登録してください。



下記からアイコン画像を選び、クリックしてください。



キャンセル

画像	テキストのメッセージのほかにアイコン画像を使用することができます。(併用も可能)
アイコン 画像を選択	GORILLA EFOで用意しているアイコン画像のなかから選択することができます。
アイコン 画像をアップ ロード	お手持ちの画像をアイコンとして使用することも可能です。

GORILLA **THE EFO**

■利用機能設定 入力成功サイン



項目個別の設定

テキスト系の入力項目にのみ設定可能です。

項目名	表示切替	入力成功時のメッセージ	表示位置		
corpname	✔ この項目でサインをONにする	例)入力完了しました。	入力欄の ▼ ● 下側 ○ 右側		
charge	✔ この項目でサインをONにする	例) 入力完了しました。	入力欄の ▼ ● 下側 ◎ 右側		
chargepost	✔ この項目でサインをONにする	例)入力完了しました。	入力欄の 🔹 🖲 下側 🔍 右側		
email	🖌 この項目でサインをCNにする	例)入力完了しました。	入力欄の 🔹 🖲 下側 🔍 右側		
tel	✓ この項目でサインをCNにする	例)入力完了しました。	入力欄の 🔹 🖲 下側 🔍 右側		
url	✓ この項目でサインをONにする	例)入力完了しました。	入力欄の ▼ ● 下側 ◎ 右側		
項目名	フォームの入力項	目一覧(エラー条件のある項目のみ)が並んで	います。		
表示切替	項目ごとに入力成 を付けると以下の	功サインの表示のON/OFFを切り替えることが 設定が可能となります。	「できます。 デフォルトではOFFとなって	いますが、チェック	
入力成功時 メッセージ	の 入力項目それぞれ	入力項目それぞれに対して、入力成功時のメッセージを入力してください。			
表示位置	入力成功サインを	入力成功サインを表示させる位置について、基準となる要素と位置をお選びください。			
入力欄	入力項目を基準に 指定の要素: 基準 表示位置において 載方法でご記入下	入力項目を基準に、その左隣もしくは真下に配置します。 指定の要素:基準となる要素を指定した上で、その左隣もしくは真下に配置します。 表示位置において「指定の要素の」を選択すると、下図のように基準要素の入力欄が現れるので、jQueryセレクターの記 載方法でご記入下さい。			
	お空の更表の 💡 🖲 下側	◎ 左側			

指定の安索の | ●「則 ●右則

※ 其進の 亜表を指定

※基準の要素を指定

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ≫

■利用機能設定 エラー時背景色

GORILLA

エラー時背景色:必須項目およびエラーのあった項目の背景色を変化させる機能です。

背景色	反映任意	✔ フォーム流入時			
背景色一括	設定任意	背景色	#FFF		
		エラー解消時背景色	#FFF		
項目個別の設定					
項目名	背景色	Ţ	一解消時背景色	色付けの階層	優先度・ 高
氏名	#FFCFCF			項目に色付け	~
フリガナ	#FFCFCF			項目に色付け	~

背景色をクリックすると下図の カラーピッカーが表示されます。



フォーム流入時	フォームに流入した際に色をつけます。
背景色一括設定	背景色、エラー解消時背景色を一括で変更可能です。
エラー解消時背 景色	エラーが解消された際に色をつけます。必須項目にご利用することをお勧めします。
項目名	フォームの入力項目一覧(エラー条件のある項目のみ)が並んでいます。
背景色	背景色として使用する色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
色付けの階層	エラー時にどの箇所の色を変化させるか、入力項目を基準としたHTMLの階層で指定ください。 「項目に色付け」はテキストボックスやテキストエリア、セレクトボックス等には適していますが、チェックボ ックスやラジオボタンには親要素への色付けをおすすめいたします。
優先度・高	背景色、エラー解消時背景色の優先度を高くすることができます。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。





入力時背景色:入力中の項目の背景色を変化させる機能です。

項目個別の設定



設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ。



初期表示文言:項目のなかに入力サンプル(プレースホルダー)を表示する機能です。

項目個別の設定

※テキストボックス、テキストエリアなどテキスト入力型項目の一覧を表示しています。

項目名	初期表示文言
company_name	
charge	
chargepost	
email	
tel	
url	
questian	

項目名	フォームの入力項目一覧が並んでいます。
初期表示文言	初期表示文言として表示する文言を記入してください。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ》

■利用機能設定 メアドサジェスト



メアドサジェスト:メールアドレス入力欄でよく使われるドメイン候補を表示する機能です。

メアドサジェストする項目 必須	ドメインのサジェスト機能を利用する項目をお進び下さい。 氏名 フリガナ 郵便番号 市区町村以降 メールアドレス お電話番号 お問い合わせ			
対象端末(任意)	 PCのみ すべての端末 			
ドメインカスタマイズ 任意	サジェスト時に表示されるドメインを変更できます。指定しなければ、用意されたデフォルトの一覧から表示さ れます。 カンマ(-)区切りで指定してください。 カスタマイズする			設定すると・・・
		Eメールアドレス	必須	example@g
表示メッセージ 任意	サジェスト時に表示されるメッセージの文言を指定できます。空欄の場合はメッセージは表示されません。 例) もしかして…			もしかして gmail.com
				goo.jp

メアドサジェスト	メアドサジェストする項目メアドサジェストを利用する入力項目(メールアドレスを記入する項目)にチェックを入れて下
する項目	さい。
対象端末	メアドサジェストが表示される対象端末をPCのみまたはスマートフォン等の全ての端末のどちらかに設定できます。
ドメインカスタマ	ドメインカスタマイズのチェックを入れることで、メアドサジェストで表示されるメールアドレス候補を追加/削除すること
イズ	が可能です。
表示メッセージ	メッセージ「もしかして」等、サジェスト時に補足的に表示されるメッセージを指定できます。空欄の場合はメッセージは 表示されません。

保存して次へ≫

■利用機能設定 送信ボタンデザイン



送信ボタンデザイン機能:フォームの送信ボタンのデザインを変更する機能です。 なお本機能はサブミットブロックとの併用も可能です。

その場合、未入力/エラー項目がある場合は「サブミットブロック画像」、未入力/エラー項目がない 場合は「送信ボタンデザイン」が表示されます。

対象のボタンのション	対象の送信ボタンを指定してください。		
	指定方法	● id属性	
		class属性	
		🔵 jQueryのセレクター	
	id 属性を入力	例) submit	

どのボタンのデザインを変更するかを指定します。まずは指定方法を下記の3種類よりお選びください。 id属性:送信ボタンにid属性が割り振られている場合、利用できます class属性:送信ボタンにclass属性が割り振られている場合、利用できます jQueryのセレクター:送信ボタンにidやclassの属性がない場合には、jQueryのセレクター方式で指定いただけます

デザイン 必須	💿 画像で用意 🕖 文言を自由に設定

http://dev.gorilla=efo.com/images/submit_design/200px/

この内容で申し込む

登録画像から選択 画像をアップロード

ボタンのデザインは下記の2通りの方法で変更できます。まずはいずれかの変更方法をお選びください。 画像で用意:プリセットの登録画像、またはお手持ちの画像をボタンとして登録できます。 文言を自由に設定:ブラウザの描画(CSS)によってデザインを変更します。

■利用機能設定 送信ボタンデザイン

GORILLA

画像を選択

下記から送信ボタンに使用する画像を選び、クリックしてください。

横幅200px	横幅250px	横幅300px	横幅460p×		表示サイズ 任意	✓ 表示サイズを指定	
この内容・	で申し込む	この内容	驿で申し込む			横幅:	рх
この内容・	で申し込む	この内容	루で申し込む	ĺ		縦幅:	рх
				キャンセル			



■利用機能設定 送信ボタンデザイン





文字色	文字の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
枠線の色	枠線の色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。枠線を表示したくない場合は背 景色と同じ色をご記入ください。
背景色	背景色をカラーピッカーから選択もしくはカラーコードを記入してください。
文言	文言を記入してください。
文字揃え	ダイアログ内で文字を揃える方向を選択してください。
書式	標準の書式のほか、斜体や太字も設定することができます。
文字サイズ	テキストのフォントサイズをpxで指定できます。

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ。

GORILLA

■利用機能設定 スマホキーボード変換



スマホキーボード変換機能:スマートフォン向けフォームで入力キーボードを最適化する機能です。

項目個別の設定

※テキストボックス、テキストエリアなどテキスト入力型項目の一覧を表示しています。項目名にマウスをあてるとエラー条件を表示します。

項目名	元のtype属性	キーボードの種類(type属性)
corpname	text	● 変換しない ● tel ● number ● emal ● url
charge	text	● 変換しない ● tel ● number ● emal ● url
chargepost	text	● 変換しない ● tel ● number ● emal ● url
email	text	● 変換しない ● tel ● number ● emal ● url
tel	text	● 変換しない ● tel ● number ● emal ● url
url	text	● 変換しない ● tel ● number ● emal ● url

項目名	フォームの入力項目一覧(テキスト入力の項目のみ)が並んでいます。		
元のtype属性	フォームが本来持つtype属性の値が表示されます。		
4キーボード の種類(type 属性)	下記の4種類から属性をお選びください。変換を実施しない項目には「変換しない」を指定ください。 tel:電話番号の入力に最適化 number:数字の入力に最適化 email:メールアドレスの入力に最適化 url:URLの入力に最適化		

設定が完了したら、「保存して次へ」を押下し保存、次の機能の設定に移ります。

保存して次へ》

■利用機能設定 チャットフォーム

・チャットフォームはフォームをチャット画面風にする機能です。 ※実際のチャットは行えません。

入力完了後は元のフォームに戻ります。(確認画面等へ自動遷移はしません。)

必須項目の動作をご確認ください			
必須項目に入力の上、送信ボタンを押して下さい。 入力が必要な項目は、残り8件です。			
必須 氏名	例)山田太郎		
∞須 フリガナ	例) ヤマダ タロウ		
必須 郵便番号	例) 1500002		
<u>∞须</u> 住所(都道府県)	▼ 選択してください ▼		
8 (市区町村以降)	渋谷区渋谷3-19-1		
◎須 メールアドレス	例) example@gorilla-efo.com		
必須お電話番号	例) 0354683860		
必須 性別	○男○女		
必須 ご希望サービス	EFO SEO PPC LPO		
お問い合わせ			





■利用機能設定 チャットフォーム



チャットフォーム

既存のフォームをそのままに側だけチャットフォーム風にする。

カラーテーマ 必須	◎ パープル ◉ ブルー ◎ グリーン ◎ レッド ◎ イェロー ◎ グレー
ヘッダテキスト 任意	チャットフォームテスト
アイコンの登録 任意	//staging.gorilla-efo.com/uploads/pages/141/chat_icon.png?1511339723
	画像をアップロード
確認 必須	◎ 各項目 ⑧ 最後
確認メッセージ 必須	間違いはありませんか?
最終メッセージ 任意	お疲れ様でした。 フォームに戻るので、最終確認後送信を行ってください。

カラーテーマ	チャットフォームのカラーを選択することが可能です。
ヘッダテキスト	チャットフォームのヘッダーを変更出来ます。
アイコン登録	チャットフォームのアイコンを登録できます。
確認	入力項目の確認を各項目ごとに行うか、最後に行うかを選択可能です。
確認メッセージ	入力内容の確認時に表示させるメッセージを設定できます。
最終メッセージ	全項目が入力された最後に表示させるメッセージを設定できます。

■利用機能設定 チャットフォーム



グループ			
グループ1 ×	こちらはチャットフ	フォームのテストです。	
	+ 項目追加		
グループ2 ×	まずはお名前を入り	コしてください。(フリガナは自動入た	りされます。)
	必須の場合のみ		
	氏名 🔻	例)山田 太郎	1/1サイズ 🔻 🗙
	フリガナ・	例) ヤマダ タロウ	1/1サイズ 🔻 🗙
	+ 項目追加		

グループ	チャットメッセージのグループです。 1メッセージ事にグループを作成します。
項目	グループ内に項目を割り当てます。 項目は「入力条件設定」で設定された項目が標示されます。
必須の場合のみ	項目が必須の場合にのみ表示します。 項目の値によって必須となった場合に表示する動作が可能です。

■利用機能設定 ポップアップ機能

ポップアップ機能は【ページ流入時】と【一定時間未操作時】の2つで画像やリンク等の、
 ポップアップを表示させることができる機能です。
 また、【画像のABテスト機能】もある為、どちらの画像のほうが良いか効果を図れます。

必須項目の動作をご確認ください	
必須 氏名	例)山田太郎
110	×,)) ヤマダタロウ
	例)100-0001
	▼ 選択してください ▼
	例)渋谷区渋谷3-19-1
	例) example@gorilla-efo.com
N MARKEN	例)03-5468-3860
	◎男 ◎女

GORILLA

GORILLA

画像や文字に対してリンクを付けることも可能となっており、 例えば【一定時間未操作時】に電話番号のポップアップを表示させたり、 流入時にキャンペーンの詳細ページに飛ばしたり等が可能です。





汎用ポップアップではそれぞれの表示を個別に設定可能です。

汎用ポップアップ _{汎用ポップアップ機能}			
ページ流入時			
入力が遅い時			
	前へ戻る	保存してプレビュー表示	保存して次へ》

GORILLA **THE EFO**

ページ遷移時

入力が遅い時

✔ ページ流入時

位置指定 必須 左右 中央 🔻	最大待ち時間 必須 1 秒
上下 中央 *	位置指定 必須 左右 中央 ▼
デザイン 任意 幅 400 px	上下 下 v 0 px
高さ 400 px パックグラウンド用意	デザイン 任意 幅 400 px
クローズボタン用意	高さ 100 px パックグラウンド用意
ポップアップ表示要素 画像 テキスト 必須	クローズボタン用意
リンク 任意 なし URL 電話番号 Aタグ	ボッブアップ表示要素 画像 ● テキスト 必須

最大待ち時間	項目をクリック(タップ)して、指定した時間操作が無い場合にポップアップを表示させます。
位置指定	ポップアップの表示位置を指定できます。
デザイン	表示されるポップアップの幅、高さを変更出来ます。 また、ポップアップ表示時に背景を暗くする「バックグラウンド用意」と閉じるボタンを表示する 「クローズボタン用意」のオプションが選択可能です。
ポップアップ表示	テキストを表示させるか、画像を表示させるか選択できます。
リンク	画像もしくはテキストにリンクを設定可能です。

■利用機能設定 ポップアップ機能



画像	,
----	---

テキスト

ボップアップ表示要素 必須	● 画像 ○ テキスト	ポップアップ表示要素 必須	○ 画像 ● テキスト
画像の登録 必須	http:// 画像をアップロード		 ヘッダテキスト 文字揃え 中央揃え ▼ 書式 標準 ▼ 文字サイズ 14px ▼ 文字色
	 ▲ ABテスト用の画像 http:// 画像をアップロード 		#000000 aaa 文字揃え 中央揃え ▼ 書式 太字 ▼ 文字サイズ 14px ▼ 文字色 #FFFFFF 背景色 #FF0000
リンク任意	 ● なし ● URL ● 電話番号 ● Aタグ 		フッタテキスト 文字揃え 中央揃え ▼ 書式 標準 ▼ 文字サイズ 14px ▼ 文字色 #000000

画像の登録	任意の画像を登録いただけます。ABテスト用に最大2つまで画像を設定することが可能です。
テキスト	ヘッダー、本体ボタン、フッターそれぞれ文言を設定することが可能です。 真ん中はボタンとなっており、設定したリンクが動作いたします。

・UI編集はCSSを利用して、フォームの項目順や表示などを変更できる機能です。 本機能のご利用にはCSSの知識が必要となります。 例)項目の表示位置変更と、項目のタイトルを一部変更。

878 お問い合わせ内容		■33■ 氏名	例) 山田 太郎
御社名		必須お電話番号	例)03-5468-6510
部署名		お問い合わせ内容	
23月 ご担当者様名	例)山田 太郎	御社名	
必須 お電話番号	例)03-5468-6510	部署名	
■200 メールアドレス		■ メールアドレス	

GORILLA



UI編集

各項目のUI、CSS、その他の編集を可能にします。

※こちらはCSSの知識がある方向けの設定項目です。



	ページ全体にCSSを反映します。
全体のCSS	スタイルシートへ記入する際と同じ記載方法となり、
	セレクタ、プロパティ、値を設定することでCSSをページ全体に反映させることが可能です。

■利用機能設定 UI編集





	入力項目のタイトルを含む開始タグを選択してください。
	項目の名称を変更する機能です。
タイトル	個別に設定を押すとタイトルの開始タグ(tr,thなど)を入力し、タイトル名を変更することが可能です。
	またタイトルにはHTMLのタグを利用することが可能です。
	項目の表示位置を変更する機能です。
表示位置	どの項目の上に移動するかを設定します。
	また移動先の項目の開始タグを指定します。
	項目自体を非表示にする機能です。
	初期値の代入に初期値を入力することで削除された項目に値を入れることが可能です。
削除	必須項目箇所を削除した場合、
	フォーム側で未入力と判断されてしまうためエラーが起きる可能性がございます。
	予め設定した値を代入することで、上記エラーを回避します
	項目に対して任意のCSSを設定することが可能です。
月日 07033	CSSのプロパティ・値を入力します。



開始タグ タイトルの選択例

```
①
入力項目全体の開始タグ※1
```

```
氏名 タイトル要素※2
②
②
②
②
③
③
③
③
③
③<div class="ermes" id="ermes_name" value="" class="efo_invalid"> 入力項目※3
<div class="ermes" id="ermes_name" >入力してください。</div>
例)山田 太郎
②

①
```

※1 項目の開始タグの選択位置です。 表示切替、表示位置で選択する親要素は、 【※3】の入力項目から2つ上を指定します。

※2

タイトル要素の位置です。

タイトルの変更をする場合、タイトルの要素 [th] を指定します。

■ 2ページ目以降の設定

GORILLA EFOの設定は、フォームの入力画面ごとに行なっていただきます。 フォームの入力ページが2画面以上存在する場合には、1ページ目の設定の後、2ページ目、3ページ目と新たに設定を進めて

いただく必要がございます。その際、2ページ目以降は設定前にページの取り込みが必要です。

入力画面1							2016/10/12 14:51
入力判定条件	必須:0項 項目一覧	[目 / 任意 7項目 落表示 ▼					条件登録
	稼働中	なし					
		ガイドナビゲーション	サブミットブロック	離脱ブロック	住所自動入力	ふりがな自動入力	ブレビュー
人力支援機能	停止由	初期項目フォーカス	入力モード自動変換	半角·全角自動変換	リアルタイムアラート	入力形式事前指示	
		入力成功サイン	エラー時背景色	入力時背景色	初期表示文言	メアドサジェスト	利用機能選択
		地面小スノテリイノ					
							ソース再取り込み
入力画面2							2016/10/12 14:51
							ソース取り込み

ダッシュボードにアクセスし、「ソースの取り込み」を押下します。

1ページ目同様にURLとHTMLを入力し「取り込み可能か確認」を押下します。 取り込みが可能であれば、ソースを更新し、取り込みは完了です。

	入力画面1 のソース取り込みを実施します。
ページURL 必須	例: http://sample.com/form・・・
ソース 必須	◎ URLから読み込み ● HTMLソースを貼り付け
	例: <htmd····< td=""></htmd····<>
	801 (1 1 4, 27 4) L4, 524(3)

GORILLA



GORILLA EFOの設定は、フォームの入力画面ごとに行なっていただきます。

フォームの入力ページが2画面以上存在する場合には、1ページ目の設定の後、2ページ目、3ページ目と新たに設定を進めて いただく必要がございます。その際、2ページ目以降は設定前にページの取り込みが必要です。

2ページ目以降の設定の開始方法

1ページ目の設定を終えたら、設定画面上の「ダッシュボードに戻る」リンクから、ダッシュボードにお戻りください。 ダッシュボード上の、2ページ目のブロックをご覧ください。

シュボード	テスト2							
	•							
	入力画面1							2016/09
ī1 ī2	入力判定条件	必須: 0項 項目一覧	目 / 任意 14項目 を表示 ▼					条件登録
ī		稼働中	なし					
			ガイドナビゲーション	サブミットブロック	離脱ブロック	住所自動入力	ふりがな自動入力	プレビュー
	入力支援機能	伝 .L由	初期項目フォーカス	入力モード自動変換	半角·全角自動変換	リアルタイムアラート	入力形式事前指示	
		MILT	入力成功サイン	エラー時背景色	入力時背景色	初期表示文言	メアドサジェスト	利用機能選打
	入力画面2							2016/09
	, .,							
	入力判定条件	必須: 0項 項目一覧	目 / 任意 14項目 を表示 ▼					条件登録
		稼働中	なし					
			40.70 40.0 M. ALAN	サブミットブロック	離脱ブロック	住所自動入力	ふりがな自動入力	プレビュー
			カイドノビクニショノ		半母: 今母白 动亦场	リアルタイムアラート	入力形式事前指示	
	入力支援機能	停止由	初期項目フォーカス	入力モード自動変換	TH 1H6102M			
	入力支援機能	停止中	かれらりとうニション 初期項目フォーカス 入力成功サイン	入力モード自動変換 エラー時背景色	入力時背景色	初期表示文言	メアド サジェ スト	利用機能選打

■本番公開/タグ貼り付け



入力和定条件 必須: 0項目 / 任意 14項目 項目一覧を表示 ▼ 条件登録 条件登録 入力支援機能 なし 方力支援機能 広/バケビグーション サブミッナブロック 離脱ブロック 住所自動入力 ふりがな自動入力 人力支援機能 ガイド ナビグーション サブミッナブロック 離脱ブロック 住所自動入力 ふりがな自動入力 プレビュー 人力支援機能 ガルボリオーカス 人力モード自動変換 半角・全角自動変換 ロリルタイムアラート ふり形式事前指示 入り形式事前指示 利用機能選択	人力画面2							2016/09/27 12:0
稼働中 なし プレビュー 入力支接機能 がパ・ナビゲーション サブミットブロック 離脱ブロック 住所自動入力 ふりがな自動入力 内加期項目フォーカス カスカ式功功 イン 入力に下自動変換 ド角・全角自動変換 リアルタイムアラート 入力形式事前指示 入力形式事前指示 送信ボダンデザイン 送信ボダンデザイン 送信ボダンデザイン レーレ 人力時背景色 初期表示文言 メアドサジェスト 利用機能選択	入力判定条件	必須:0項 項目一覧	[目 / 任意 14項目 を表示 ▼					条件登録
入力支援機能 ガイド ナビゲーション サブミットブロック 離脱ブロック 住所自動入力 ふりがな自動入力 初期項目フォーカス 入力モード自動変換 半角・全角自動変換 リアルタイムアラート 入力形式事前指示 入力成功サイン エラー時背景色 入力時背景色 初期表示文言 メアドサジェスト		稼働中	なし					
人力支援機能 初期項目フォーカス 入力モード自動変換 半角・全角自動変換 リアルタイムアラート 入力形式事前指示 入力成功サイン エラー時背景色 入力時背景色 初期表示文言 メアドサジェスト 利用機能選択 送信ボダンデザイン ビー ビー ビー 第二 111111111111111111111111111111111111	入力支援機能		ガイドナビゲーション	サブミットブロック	離脱ブロック	住所自動入力	ふりがな自動入力	プレビュー
入力成功サイン エラー時背景色 入力時背景色 初期表示文言 メアドサジェスト 利用機能選択 送信ボダンデザイン		広 .L由	初期項目フォーカス	入力モード自動変換	半角·全角自動変換	リアルタイムアラート	入力形式事前指示	
送信 ボタンデザ イン		MILT	入力成功サイン	エラー時背景色	入力時背景色	初期表示文言	メアドサジェスト	利用機能選択
			送信ボタンチザイン					
								ソース再取り込み
ソース再取り込み								
ソース再取り込み								

「入力判定条件」欄の「条件登録」ボタンを押下してください。

フォームの2画面目以降の設定は1画面目と同様です。下記を参考に進めてください。

フォームに3ページ目以降の入力画面が存在する場合、3ページ目以降も同じ横領になっています。

すべての入力ページの初期設定を終えたら、タグの発行と本番反映のステップに進んでいきます。

■本番公開/タグ貼り付け



全ての入力ページで初期設定を終えたら、タグを発行し、本番に反映するフローへ移ります。

※ GORILLA EFOでは導入中のフォームにテスト環境のご用意がある場合は、本番反映前にテスト環境に専用のタグを設置して動作検証していただくことを推奨しております。

実施は任意ですが、本番環境でEFOが安全に動作させるために、この検証を推奨しております。

なお、テスト環境用のタグは、ダッシュボード上のステイタスにかかわらず、入力補助機能は「ON」、かつ、ログ取得機能は「停止」となります。

タグの表示と貼り付け

ダッシュボードの右カラムメニュー「フォーム基本情報」の「タグの確認」ボタンをクリックしてください。

入力画面1							2016/09/26 16:20	📽 設定中		
入力判定条件	必須: 4項 項目一覧	頁目 / 任意 3項目 花表示 ▼					条件登録	入力支援機能 OFF	-	*
	稼働中	なし					プレビュー	ログ取得機能(亭止		
入力支援機能	停止中	ガイドナビゲーション 初期項目フォーカス 入力成功サイン	サフミットフロック 入力モード自動変換 エラー時背景色	離脱フロック 半角・全角自動変換 入力時背景色	住所自動入力 リアルタイムアラート 初期表示文言	ふりがな自動入力 入力形式事前指示 メアドサジェスト	利用機能選択		取り込み可能か確認	
		送信ボタンデザイン	スマホキーボード変換							
							ソース再取り込み	本番更新		
入力画面2							2016/09/26 16:20	也的	最終更新日時	操作
								入力画面1	未公開	本番公開
) - ARGIER			
完了画面								フォーム基本情報		
								http://www.call-scope.co 種別:その他 ページ数:3	xm/lp/?sclid=C 🗹	
									♥ タグの確認	
										ŧ.
									◆設定履歴の確認	
									フォームを削除	

画面右下の「タグの確認」をクリックします。

■本番公開/タグ貼り付け



下記のようなページに遷移します。

« ダッシュボードに戻る

タグの確認

1. テスト環境用タグ

テスト環境(開発環境)がある場合、テスト環境用のタグを設置して動作を確認することができます。 このステップはスキップ可能ですが、本番環境でEFOを安全に動作させるために、この検証を推奨しております。

♥ テスト環境用タグを表示

2. 本番環境用タグ

プレビューおよびテスト環境で動作が問題ない場合、本番環境にタグを設置してください。 タグを設置すると、入力支援機能やログの取得機能が利用可能となり、設定完了となります。

♥ 本番環境用タグを表示

© 2016 Bruce Clay Japan, Inc. All Rights Reserved.

「テスト環境用タグを表示」を選択します。 下記のようなタグが表示されます。

テスト環境用タグ </body>タグの直前に貼り付けることを推奨します。

入力画面1

閉じる
GORILLA

テスト環境で動作が確認できたら、いよいよ本番反映です。

GORILLA EFOでは本番用タグには、お客様ご自身に「本番更新」の作業を実施いただかないと、設定が反映されないようになっています。

本番更新の方法

本番反映に向けますはこれまでの設定内容を本番用タグに反映する「本番公開」を実施します。 ダッシュボードの右カラムメニュー「本番更新」から「本番公開」をクリックしてください。

本番更新		
画面	最終更新日時	操作
入力画面1	未公開	本番公開

本番公開後は以下のような表示となります。最終更新日時が表示され、本番更新ボタンが押せなくなります。下図参照。 なお、入力ページが複数ある場合は、ページの数だけ「本番公開」を実施してください。 これで、タグに反映され、EFO機能が稼働する準備が整いました。

本番更新			本番更新		
直面	最終更新日時	操作	直面	最終更新日時	操作
入力画面1	2016-09-26 17:45:58	本番公開	入力画面1	2016-09-26 17:45:58	本後沿開
※本番公開	後に入力判定条件や入	力支援の設定を変	「更した場合、再度本者	き公開をする必要がありま	र ्ग



準備ができた本番用タグを実際のフォームに埋め込んでいただきます。 ダッシュボードの右カラムメニュー「フォーム基本情報」の「タグの確認」ボタンをクリックしてください。

入力画面1							2016/09/26 16:20	📽 設定中		
入力判定条件	必須: 4項 項目一覧	頁目 / 任意 3項目 変表示 ▼					条件登録	入力支援機能 OFF	Ŧ	
	稼働中	なし						ログ取得機能 停止	*	
		ガイドナビゲーション	サブミットブロック	離脱ブロック	住所自動入力	ふりがな自動入力	7082-			
人力支援機能	停止中	初期項目フォーカス	入力モード自動変換	半角·全角自動変換	リアルタイムアラート	入力形式事前指示			Test I'm a meridik kumbari	
	птт	入力成功サイン	エラー時背景色	入力時背景色	初期表示文言	メアド サジェ <i>ス</i> ト	利用機能選択		取り込み可能か確認	
		送信ボタンデザイン	スマホキーボード変換							
							ソース再取り込み	本番更新		
入力面面2							2016/09/2616:20	直向	最終更新日時	操作
								λ 力画面1	未公園	大報公問
							ソース取り込み		-1-2400	
								フォーム基本情報		
完了画面										
								http://www.call-scope.com	n/lp/?gclid=C 🗹	
								種別 :その他		
								ページ数:3		
									♥ タグの確認	
									♂ フォーム基本情報を編集	
									♥設定履歴の確認	
						/			フォームを削除	

画面右下の「タグの確認」をクリックします。

■本番公開/タグ貼り付け

GORILLA

« ダッシュボードに戻る

タグの確認

1. テスト環境用タグ

テスト環境(開発環境)がある場合、テスト環境用のタグを設置して動作を確認することができます。 このステップはスキップ可能ですが、本番環境でEFOを安全に動作させるために、この検証を推奨しております。

🎙 テスト環境用タグを表示

2. 本番環境用タグ

プレビューおよびテスト環境で動作が問題ない場合、本番環境にタグを設置してください。 タグを設置すると、入力支援機能やログの取得機能が利用可能となり、設定完了となります。

▶ 本番環境用タグを表示

「本番環境用タグを表示」を選択します。

本番環境用タグ </body>タグの直前に貼り付けることを推奨します。

入力画面1

<script src="//app.gorilla-efo.com/person" type="text/javascript"X/script>

完了画面

<script src="//app.gorilla-efo.com/js/ type="text/javascript"X/script>

これらをコピーし、各ページの<body>内に貼り付けてください。

© 2016 Bruce Clay Japan, Inc. All Rights Reserved.

本番更新を押下すると、ダッシュボードのステータスが「設定完了」に変わります。 あわせて、入力支援機能及びログ取得機能をON・取得中にご変更頂き、ステータス更新を押してください。

| ステータス | | | 初回本番反映後 | ステータス | | |
|--------|----------|---|---------|--------|----------|---|
| 📽 設定中 | | | | ▲ 設定完了 | | |
| 入力支援機能 | OFF | Ŧ | | 入力支援機能 | ON | v |
| ログ取得機能 | 停止 | v | | ログ取得機能 | 取得中 | Y |
| | ステータスの更新 | Ť | | | ステータスの更新 | |

GORILLA **the EFD**

■本番公開/タグ貼り付け



ステイタスの更新

本番環境のフォームからレポート情報が届くとステータスが「稼働中」に変わります。

ログが取得されはじめてEF0ツールは稼働していますが、入力支援機能はONにするまでは動作してないない状態です。 入力支援機能も稼働させるには「ステイタス」を更新していただく必要があります。 ダッシュボードの「ステータス」の「入力支援機能」を「ON」にし、「ステータス更新」をクリックしてください。



本番での動作確認

実際にEF0機能が動いているか、本番環境で必ずお確かめください。

問題なく入力支援機能が動作していれば、初期設定は完了となります。

■ABテスト 画面説明

GORILLA **the efd**



ABテストの機能について、旧EFOの画面表示と異なり、 ボタンや設定可能個所が追加されます。

■ ABテスト ボタン説明





AB切り替えボタンを押すことで設定A、設定Bの切り替えが可能です。 設定A、設定Bそれぞれ別のEFO機能を設定可能です。



上記ボタンにて、設定Aを設定Bへ/設定Bを設定Aへコピーを行うことも可能です。 設定Aの一部だけを変更する際などにご利用ください。 ※誤って上書きされないようにご注意ください。

| A Bテスト | OFF | Ŧ |
|--------|-----|---|
|--------|-----|---|

ABテストのON,OFFが可能です。 OFFの場合は設定Aが利用されます。

ONの場合、設定A、設定Bが1:1で利用されます。

■ ABテスト レポート表示





ABテスト時のレポートでは 2つのレポートが追加されます。



| | | [] | 设定A] | | | | | | | | | [89 | 定B] | | | |
|----|-----------------------|----------|-------|-----------|----|-----------|----|--------|-----------|------|---------|------|-----|-------|--------|--|
| 項目 | | 23 | 5 | ТŞ | | 離脱直前入力 | | 亚均正力转期 | 23 | 入力 | | エラー | | 直前入力 | 亚均飞力转期 | |
| 必須 | 項目名 | <u>8</u> | 率 | <u>80</u> | 率 | <u>80</u> | 蕐 | | <u>80</u> | 率 | <u></u> | 率 | 数 | 率 | | |
| 必須 | login_id | 4 | 36.4% | 0 | 0% | 0 | 0% | 3秒 | 6 | 75% | 0 | 0% | 0 | 0% | 5秒 | |
| 必須 | password | 4 | 36.4% | 0 | 0% | 0 | 0% | 3秒 | 6 | 75% | 0 | 0% | 1 | 16.7% | 8秒 | |
| 必須 | remember | 4 | 36.4% | 0 | 0% | 0 | 0% | 1秒 | 6 | 75% | 0 | 0% | 0 | 0% | 2秒 | |
| 必須 | type | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | login_id | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | username | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | email | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | password | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 2 | 100% | 2 | 100% | 2 | 100% | 1秒 | |
| 必須 | password_confirmation | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | is_active | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 019 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |

■ ABテスト ABテストレポート



ABテストレポートでは設定A、設定Bそれぞれの [訪問数][フォーム直帰率][入力途中離脱率][完了率][平均所要時間]が表示されます。

GORILLA **the EFD**

■ ABテスト 項目別ABテストレポート

| 対象期間 | 町: 2019/09/04 - 2019, デバ | イス | とブラウサ | f:3 | JXT | <u>PC</u> | <u> </u> | フォン ブラウザ | ^f で絞 | <u>り込む</u> | | | | | | |
|------|--------------------------|----|---------------|-----|-----|-----------|------------|--------------------|-----------------|------------|---|--------|------|-------|-----------------|-----------------|
| | | [7 | 设定A] | | | | | | | | | [85 | ;定B] | | | 表示項目: 王(必須のめ |
| 項目 | | 74 | 入力 エラー 離脱直前入力 | | | 亚均文力時間 | <u>ک</u> ر | 入力 | | エラー 離脱直前入力 | | 亚均入力時間 | | | | |
| 必須 | 項目名 | 数 | 率 | 数 | 率 | 数 | 率 | <u>++9/1/00/00</u> | 数 | 率 | 数 | 率 | 数 | 率 | <u>+4777910</u> | |
| 必須 | login_id | 4 | 36.4% | 0 | 0% | 0 | 0% | 3秒 | 6 | 75% | 0 | 0% | 0 | 0% | 5秒 | |
| 必須 | password | 4 | 36.4% | 0 | 0% | 0 | 0% | 3秒 | 6 | 75% | 0 | 0% | 1 | 16.7% | 8秒 | |
| 必須 | remember | 4 | 36.4% | 0 | 0% | 0 | 0% | 1秒 | 6 | 75% | 0 | 0% | 0 | 0% | 2秒 | |
| 必須 | type | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | login_id | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | username | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | email | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | password | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 2 | 100% | 2 | 100% | 2 | 100% | 1秒 | |
| 必須 | password_confirmation | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| 必須 | is_active | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | 0 | 0% | 0 | 0% | 0 | 0% | 0秒 | |
| | | | | | | | | | | | | | *I3 | テーは同じ | ユーザーで複数カウ | ウントされることはありません。 |

項目別ABテストレポートでは設定A、設定Bそれぞれの項目に対して、 [入力数/率][エラー数/率][離脱直前入力数/率][平均入力時間]が表示されます。 また、成果が良くない項目の設定に対して色がつきます。 GORILLA

■設定を変更する



設定の流れ

GORILLA EFOの設定を変更するときは、以下の流れに沿って進めてください。

フォーム項目の増減の有無

フォームの入力項目の増減などが無い場合、新規で機能を登録する場合と同様に設定を行っていただくのみで問題ありません。 その場合、本番更新をクリックするまでは、本番環境用タグに機能が反映されません。

ソースの読み込み

フォームの入力項目の増減を行なうなど、フォームの内容が変更された場合は、初期設定時に登録されたHTMLソースを再度登録し 直す必要があります。

※再読込をする際は、タグがソースコード上に入ったままの場合エラーになります。 URLから取り込む場合はGORILLAEFOのタグをHTMLソース上から削除してから行う必要があります。 HTMLから取り込む場合、取り込むソース上からEFOのタグを削除して行う必要があります。

ここでも、まずは変更後のフォームにおいてGORILLA EFOが問題なく動作するかどうかをチェックします。 入力支援設定の文言を変える、吹き出しのデザイン変更など、フォームの変更を伴わず、設定内容のみを変更する場合にはこの作 業は必要ありません。

再設定の実施

初期設定時と同様に、各項目に項目名やエラー条件、入力支援機能などの設定を変更していただきます。

本番反映

すべての入力画面の再設定を終えたら、「本番公開」のボタンを押下し、本番環境に反映します。

■設定を変更する ソースの再読込み

GORILLA EFOでは、フォームの入力項目の増減を行なうなど、フォームの内容が変更される場合は、登録されたHTMLソースを再度取り込みなおす必要があります。

なお、「入力支援設定の文言を変える」「吹き出しのデザイン変更」など、フォームそのものに変化のない設定変更の場合 は、ソースの再登録は必要ありません。その場合は次のステップ「再設定の実施」からご確認ください。

ダッシュボード内の、ソースを取り込み直したいページの「ソース再取り込み」ボタンを選択してください。



GORILLA

下記のソース再取り込みページが表示されます。

入力画面1のソース取り込みを実施します。

| ページURL <mark>必須</mark> | 例: http://sample.com/form*** | |
|------------------------|--------------------------------|------|
| ソース 必須 | ◎ URLから読み込み
● HT MLソースを貼り付け | |
| | 例: <html>···</html> | |
| | | - 11 |

取り込み可能か確認

| ページURL | フォームのURLが変更となる場合は修正してください。 |
|--------|---|
| ソース | 初期設定時と同様に、画面の読み込み方法を下記の2つより選択できます。
・URLから読み込む
記入いただいたURLに直接アクセス可能な(アドレスバーに打ち込んでも閲覧できる)場合はお選び下さい。
・HTMLソースを貼付け
URLから直接アクセスできない場合は、フォームのHTMLソースをコピーし貼り付けて下さい。 |

GORILLA **the EFO**



再取り込み成功時

取り込みに成功すると、下記の画面が表示されます。

ソースは取り込み可能です。

ソースを更新し、項目の設定に進んで下さい。 なお、項目に関する差分は以下の通りです。

追加される項目

text項目: text-764 が新規に追加されます。 text項目: text-874 が新規に追加されます。 tel項目: tel-744 が新規に追加されます。 email項目: email-120 が新規に追加されます。 textarea項目: textarea-567 が新規に追加されます。

ソースを更新

変更前後のフォーム項目の差分が表示されていますので、ご確認ください。 問題なければ、「ソースを更新し、再設定に進む」を選択してください。 次のステップ再設定の実施へ続きます。

再取り込み失敗時

HTMLが読み込めませんでしたと表示されます。 再度URLまたはHTMLのソースが正しく入力されているかご確認ください。 GORILLA

■設定を変更する 再設定の実施



各設定画面へのアクセス

項目名とエラー条件の設定」「入力支援条件」それぞれ、下記より設定変更を開始できます。 なお、ソースの再取り込みを実施している場合には、変化があった項目が管理画面上に反映されています。 取り込み前後で変化がなかった項目については以前の設定がそのまま引き継がれています。

項目名とエラー条件の設定

ダッシュボードの該当ページの「入力判定条件」欄の「条件登録」ボタンを押下してください。

入力支援条件

フォームで利用する入力支援機能の種類を選択し直す場合には、ダッシュボードの該当ページの「入力支援機能」 欄の「利用機能選択」ボタンを押下してください。

| | 必須:0項 | 日 / 任意 7項日 | | | | | |
|--------|-------|------------|-----------|-----------|------------|----------|--------|
| 入力判定条件 | 項目一覧 | を表示・ | | | | | 条件登録 |
| | 稼働中 | なし | | | | | |
| | | ガイドナビゲーション | サブミットブロック | 離脱ブロック | 住所自動入力 | ふりがな自動入力 | ブレビュー |
| 入力支援機能 | 信止中 | 初期項目フォーカス | 入力モード自動変換 | 半角•全角自動変換 | リアルタイムアラート | 入力形式事前指示 | |
| | 停止中 | 入力成功サイン | エラー時背景色 | 入力時背景色 | 初期表示文言 | メアドサジェスト | 利用機能選択 |
| | | 送信ボタンデザイン | | | | | |

再設定の完了

再設定を終えたら、次のステップ本番反映へ続きます。

■設定を変更する 再設定の実施

GORILLA

設定の本番更新

GORILLA EFOでは本番用タグには、お客様ご自身に「本番更新」の作業を実施いただかないと、設定が反映されないようになっています。

これまでの設定変更の内容を本番用タグに反映する「本番公開」を実施していただきます。 ダッシュボードの右カラムメニュー「本番更新」から「本番更新」をクリックしてください。

| 本番更新 | | |
|-------|--------|------|
| 画面 | 最終更新日時 | 操作 |
| 入力画面1 | 未公開 | 本番更新 |

本番公開後は以下のような表示となります。最終更新日時が表示され、本番更新ボタンが押せなくなります。下図参照。 なお、入力ページが複数ある場合は、ページの数だけ「本番公開」を実施してください。 これで、タグに反映され、EF0機能が稼働する準備が整いました。

| 本番更新 | | | 本番更新 | | |
|-------|---------------------|------|-------|--------------------|-----|
| 画面 | 最終更新日時 | 操作 | 画面 | 最終更新日時 | 操作 |
| 入力画面1 | 2017-06-21 16:52:19 | 本番更新 | 入力画面1 | 2016-09-26 17:4558 | 本發開 |

本番での動作確認

実際にEF0機能が動いているか、本番環境で必ずお確かめください。

問題なく入力支援機能が動作していれば、機能の変更が完了となります。

GORILLA

GORILLA EFOでは登録されているURLとタグは設置されているURLがことなる場合、レポートの取得が正しく行われません。 誤ったURLで登録された場合に、[URL変更]からURLのみの変更を行うことが可能です。

ダッシュボード内の、URLを変更したいページの「URL変更」ボタンを選択してください。

| 入力画面1 | | | | | | | 2019/11/26 18:5 |
|-------|-----------------------|---|--------------|--------------|-----------|-----------|---------------------|
| | 入力判定条件 | 必須: 5項目 / 任意 3項目 / 必須オプション 0項目
項目一覧を表示 ▼ | | | | | 条件登録 |
| | | | | | | | AB切り替え |
| | 入力支援機能
設定A
(基本) | 稼働中 | 🖸 ガイドナビゲーション | 🖸 リアルタイムアラート | ▼ エラー時背景色 | 💟 入力時背景色 |
プレビュー
利用機能選択 |
| | | 停止中 | サブミットブロック | 離脱ブロック | 住所自動入力 | ふりがな自動入力 | |
| | | | 初期項目フォーカス | 入力モード自動変換 | 半角・全角自動変換 | 入力形式事前指示 | |
| | | | 入力成功サイン | 初期表示文言 | メアドサジェスト | 送信ボタンデザイン | |
| | | | スマホキーボード変換 | チャットフォーム | 汎用ポップアップ | 折り返し電話機能 | |
| | | | | | | | A→Bにコピー |
| | | | | | : | 項目の変更 | り込み
URL変更 |

ページ用URL及びプレビュー時のURLは基本的に同一のものを入力し、変更を押すことでURLの変更が完了いたします。

入力画面1のURLを変更します。



EFOに登録するページのURLとプレビュー時に表示するURLをそれぞれ別のURLに設定することが可能です。

EFOのプレビュー時のURLを変更することで、 設定ダッシュボードの[プレビュー]ボタンで表示されるプレビュー画面の参照先URLを変更することが可能です。

GORILLA **the EFO**

「設定のお時間を確保することが難しい」… 「急ぎの実装が必要だが」…など、

お困りの場合、弊社で設定代行を承ることも可能でございます。 別途オプション費用が発生いたします

まずはお気軽に、

- カスタマーサクセスチーム
- Mail: <u>team-cs@f-code.co.jp</u>
 - まで、ご連絡ください。